

もうすぐ春本番 北アルプスに向かって深呼吸 — 田植え間近の上空から —

特集 あなたの声が町政を動かす！

3月定例会一般会計予算の目玉	P4~5
予算審査	P8~9
自治会の皆さんとの意見交換会(回答)	P10
一般質問 5人が登壇	P12~15

新型コロナウイルスの集団発生防止にご協力ください

「3つの密を避けましょう」

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② 多数が集まる密集場所
- ③ 間近で会話が発生する密接場面



あなたの声が町政を動かす！

町長選挙が終わり、心機一転の町政がスタートします。
 今回の特集は、町民の皆さんが日頃思っている事、考えている事などを
 町でお会いした人達からインタビューしてみました。
 みんなの声でこれからの池田町を育てていきましょう！！

宮田利冬さん

小1（中之郷）

コロナウィルスを退治してください！



宮崎尚幸さん（中之郷）

堤防道路を広げて、洪水対策をお願いします！



前村陽太郎さん

小6（高瀬橋南）

「かえて」みたいな施設を会染の方にも作ってほしい！



若い人の農業体験、もっと参加しやすい工夫を。家庭菜園からでも。畑にいたご夫婦に写真を撮らせていただきました。

吉田裕一さん（林中）

町民が自給自足のできる町づくりを。



平林梨香子さん（内鎌）

クラフトパークのトイレが汚い！詰まっています。保育園児の二人の子供が嫌がっています。



私たちの声

届いていますか？



渋北育成会 もっと花でいっぱいになりたい！



荒地対策で町の景観づくりを

中山正俊さん（十日市場）
 県道沿いのいろいろな立て看板、曲がっていたり、統一感がなかったり、池田町の景観が悪くなりますよ。



望月和弘さん（鵜山）
 コロナ対策。飲食店への対応を大至急お願いします！



様々な世代の町民の意見が議会の大切な資源です

清水弘生さん（林中）
無農薬、無肥料の農業振興で、移住者の呼び込みを。



聴く → 動く

小野 浩さん（坂下）
農村広場の公衆トイレ、建物は立派だけど、中が汚い！ソフトボール等で町外からも多くの利用者が来ます。もう少し配慮してほしいです。



中田伯都さん（高瀬中卒業）
クラフトパークにバスケットコートとゴールを！河川敷にあるけど、いつ行っても使えない！



無記名さん 写真提供
いろいろ趣向を凝らしている道の駅があるよ

寺島良一さん（吾妻町）
子どもや先生、保護者が気軽に相談できるスクールカウンセラーの常在を！



中山 昇さん（渋田見）
ハープセンターの周囲を花でいっぱいにして！通りがかりの人があっと驚くくらいに！



坂下くらの皆さん
地域、地区から発信する元気づくりが池田町を元気にします。

【池田町の歴史】－概略－

- 縄文時代（約 8000 年前） 堀之内～中之郷に人が住む
- 弥生時代（2 ～ 3 世紀頃堀之内、中島、中之郷に集落ができる）
- 1788 年 池田学問所創設
- 1902 年 会染小学校落成、1908 年池田小学校現在地に新築落成
- 1915 年 大正 4 年池田町制施行、池田町と名称
- 1955 年 池田町・会染村合併 人口 9,300 人に 2 年後陸郷、広津、中鶴が池田町に合併
- 1985 年 第 1 回池田ふるさと祭り開催
- 1995 年 池田町ハープセンター竣工
- 1999 年 クラフトパーク、創造館開館

（池田ものがたり冊子より）

これからどんな歴史が？

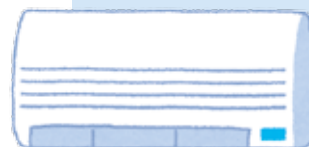
総額49億1200万円(対前年比3.5%減の1億7700万円減)

会染西部ほ場整備がスタート

役場庁舎1階 エアコン設置事業 2407万円

財源

公共施設等整備基金繰入金 2400万円
一般財源 7万円



移住定住 推進事業 1974万円

移住定住を進めるための補助金(町外、町内の方に新築最大120万円、中古住宅最大70万円)や移住体験ツアーを実施する

財源

広域連携推進事業交付金 136万円
移住定住準備住宅使用料 72万円
一般財源 1766万円



移住ガイドブック

令和元年度一般会計補正予算

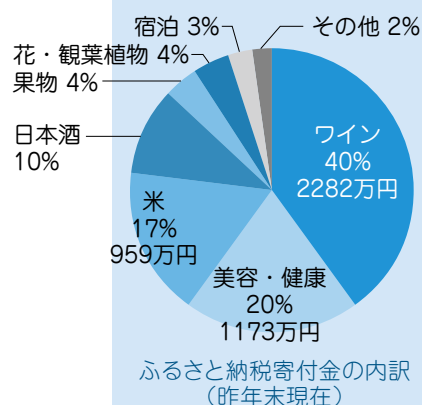
歳入歳出をそれぞれ2767万円追加し、
令和元年度予算を55億472万円とする

てるてる坊主の ふるさと応援 寄付金事業 2853万円

ふるさと納税寄付金が増え、返礼品とシステム料、基金積立金を増額する

財源

てるてる坊主のふるさと応援寄付金 1700万円
てるてる坊主のふるさと応援基金 1153万円



花とハーブの 里づくり事業 800万円

ハーブ園温室をリニューアルし、3団体に委託するための設計委託料など

財源

公共施設等整備基金繰入金 500万円
一般財源 300万円



ハーブセンターの温室

農業の効率化と担い手確保

● 3月定例会の概要

3月定例会は、2月17日から28日まで開かれた。議案23件を審議し、すべて可決した。

主な目玉事業は…

農業農村 整備総務費

1億8423万円

会染西部圃場整備の継続

財源

多面的機能支払い交付金(県)	4836万円
公共事業等債(農林水産業債)	2700万円
農業農村整備事業地元分担金	3796万円
一般財源・その他	7091万円



会染西部ほ場

道路改良事業

1億4471万円

町道登波離橋線と町道八代線の地形の特性による工法の見直しにより事業費を増額

財源

地方道路等整備事業債	360万円
辺地対策事業債	1億4000万円
一般財源	111万円



町道八代線落合橋工事

病児保育 運営事業

236万円

大北5市町村で病児保育を7月頃から市立大町総合病院で実施する

財源

(国)子ども子育て支援補助金	78万円
(県)子ども子育て支援補助金	78万円
一般財源	80万円



穂高広域施設組合 負担金

4億386万円

通常負担金と穂高広域ごみ処理施設更新のための負担金。更新の負担金は令和2年度で終了。新ごみ処理施設は11月から試運転を開始し、令和3年3月から本格稼働する。

財源

一般廃棄物処理事業債	3億840万円
可燃物処理手数料	990万円
一般財源	8556万円

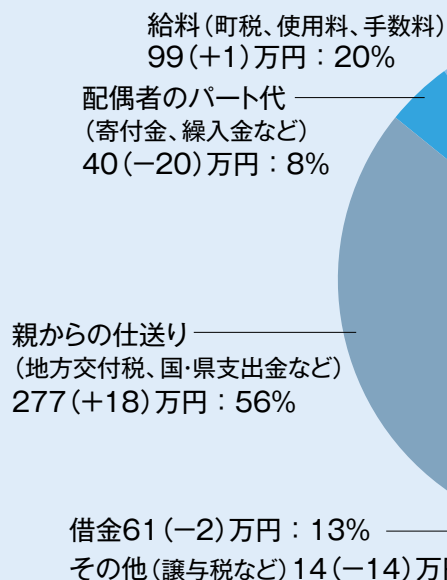


工事中の穂高広域新ごみ処理施設

令和2年度 池田さん家の家計簿

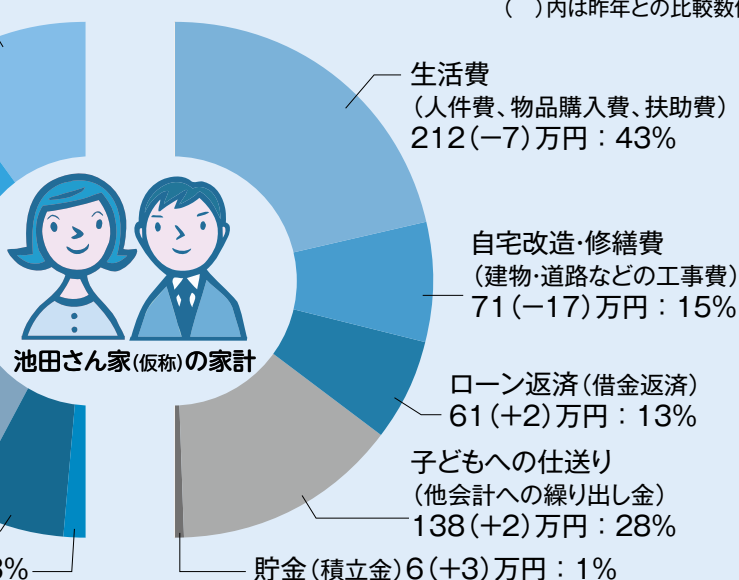
令和2年度一般会計予算49億1200万円を
池田さん家(仮称、年間収入491万円)の家計に置き換えてみました

収入 年間491万円の収入源



支出 年間491万円の使われ方

()内は昨年との比較数値



池田さん家の令和2年度の見通し

まとまった金額の支出(穂高広域施設組合負担金34万円等)があるため、
貯金を下ろし、貯金残高(財政調整基金)は1万7千円となる。

※不要なお金がまだはつきりしていないので、貯金残高は増える可能性があります。
(今回は3月定例会が例年より早かったため)

令和2年度予算総額は 70億3693万円

今年度の予算は、一般会計で昨年度比 3.5%減の 49億1200万円。国民健康保険特別会計など4つの特別会計予算の総額は、12億3111万円、水道事業会計は39.3%増の2億2065万円、下水道会計は6億7317万円、全会計を合わせた予算総額は、4.7%減の70億3684万円です。

	本年度	対前年度増減
池田町工場誘致等特別会計予算	609万円	0
池田町国民健康保険特別会計予算	10億6248万円	-3839万円
池田町後期高齢者医療特別会計予算	1億5404万円	1633万円
池田町簡易水道事業特別会計予算	850万円	4万円
池田町水道事業会計予算	2億2065万円	-1億4302万円
池田町下水道事業会計予算	6億7317万円	-812万円



主な議案の説明と 審査結果

3月定例会
提出案件

○…賛成 ●…反対

区分	件名	審査結果	松野亮子	大庭美秋	中山 眞	横澤はま	矢口 稔	矢口新平	大出美晴	和澤忠志	薄井孝彦	服部久子	那須博天	倉科栄司
議案	長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更について (麻績村筑北村学校組合が脱退することを認め、規約の一部を変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	大町市及び池田町における北アルプス連携自立圏形成に係る連携協約の一部を変更する協約の締結の協議について (大町市と池田町が締結した、連携する分野の追加及び役割分担の変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	穂高広域施設組合の共同処理する事務の変更に伴う穂高広域施設組合規約の変更について (令和2年4月から筑北村のし尿処理を行うための規約の変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について (辺地に係る公共的施設の総合整備を行うにあたり、総合整備計画の一部を変更)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	課設置条例の一部を改正する条例の制定について (教育委員会の子ども子育て推進室を、福祉分野の総合相談窓口の多世代相談センターとして健康福祉課に所管替え及び、総務課と企画政策課の事務分掌の見直し)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	情報公開条例の一部を改正する条例の制定について (公文書を何人に対しても等しく開示請求権を認めるための改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例の制定について (会計年度任用職員の地方公務員法の規定に基づく職員のサービスの宣誓の手続きを定める)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (時間外勤務命令を行うことができる上限を定める)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (災害弔慰金等の支給に関する事項を調査審議する支給審査委員会の設置)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	地下水保全条例の制定について (地下水の保全とかん養及び適正な利用、住民の健康で快適な生活環境の確保、住民福祉の向上)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	町営住宅等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (民法の一部改正により、債権関係の規定を見直し)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	下水道事業の地方公営企業法適用に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について (下水道事業を地方公営企業法適用するための関係条例の整備)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	第6次総合計画改定について (国の第2期総合戦略の方向性に沿い、SDGsの理念を踏まえた地方創生推進を図るための改正)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和元年度一般会計補正予算(第10号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和元年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和2年度一般会計予算について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
	令和2年度工場誘致等特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和2年度国民健康保険特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和2年度後期高齢者医療特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和2年度簡易水道事業特別会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和2年度水道事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和2年度下水道事業会計予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	令和元年度 社会資本整備総合交付金事業町道251号線道路改良工事変更請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

倉科議長は表決には加わりません

一口メモ

表決(可決・否決・同意など)…議会の意思決定(個々の議員が参加し、議題などに対して賛成、反対の意思表示する)

ここが
聞きたい

予算審査

質疑

令和2年度の一般会計及び各特別会計、上下水道事業会計について予算決算特別委員会で審議しました。予算全般にわたり多くの質疑がありました。抜粋して審議内容をお知らせします。

一般会計補正予算

高齢者の医療費倍増

問 後期高齢者の医療費は前年度に比べどのようか。

答 今回の補正については、前年度の精算分の確定ということで、1人当たりの医療費は若干伸びがある。後期高齢者医療対象者が年々増加で、総額については増額になっている。



プレミアム商品券

問 プレミアム商品券申請半分にとどまる

問 プレミアム付商品券の利用状況は。

答 対象となる低所得者及び子育て世帯は1915名で申請が907名、47.4%、その内購入された

方は784名。子育て世帯の対象者は138名で購入者は90人、65.2%の購入である。

未熟児の療育医療制度

問 未熟児養育医療について、体重何グラム以下が該当か。また原因と対策は。

答 未熟児養育の該当者は、2500グラム未満で、医療が必要という医師の判断による対応となっている。原因はよくわからない。

ブタ熱(豚コレラ)の状況

問 豚コレラ対策の現状と今後の見通しは。

答 町では、野生イノシシ1頭を検査し陰性であった。大北管内でも全て陰性であった。養豚に対しては、ワクチン接種を全頭行なった。野生イノシシには、経口ワクチンの散布を行い、来年度も行う予定でいる。

ハーフセンター東側温室改修に有識者を

問 温室ハーフガーデンのプロポーザルにおいて、

選考委員に有識者が必要と考えるが、人選は。

答 選考委員に有識者を入れるよう検討する。



ハーフセンター東側の足湯

足湯の存続問題

問 足湯について今後の考えは。

答 利用者も少なく費用対効果が低い。また、温室の一部にエアコンの設置を考えているため、限られた財源の中、足湯は廃止の方向で考えている。

クラフトパークに喫煙場所看板設置

問 パーク内の喫煙場所に看板を設置するのとことだが、クラフトパーク



ポンプ操法大会

内どこに喫煙場所があるかという表示については。

答 駐車場の案内看板に喫煙場所の表示を行なう。

2年度一般会計予算

豪雨時の防災力強化へ

問 最大想定降雨量に基づくハザードマップの作成をお願いしたが、来年度の当初予算には入っていないが、補正対応でやっていくのか。

答 その通りである。

消防ポンプ操法のあり方

問 消防団のポンプ操法大会の町の現状は。

答 どのような形がよいのか、関係者に意見を聞きつつ、実際にあった形

地域おこし協力隊

終了後の支援

問 地域おこし協力隊を終了した2名の起業支援補助金について、詳しい内容を聞く。

答 農業と加工業を目指す方・様々な事業をサポートする事業を立ち上げたい方の2名である。

生ゴミ処理の現状と課題

問 生ゴミ設置事業補助金9万円となっているが、何個予定しているのか。また、生ゴミは減ってきているのか。

答 上限が3万円、2分の1の補助で、1万円以下のもについては2分の1補助で5000円までとしている。コンポストを利用している方が多く、1件当たりの単価は1万円に満たないものが多くなっている。もえるゴミの量では、前年度と比較し大きな変化はない。

虐待の認知件数は8件

問 昨年度は虐待対応の専門チームがあったが、今回計上されていないが、また、虐待件数を教えて欲しい。

答 虐待専門チームは県で対応することからのせていない。虐待数は1月末現在までの通報件数13件、そのうち認定件数8件が上がってきている。

自殺対策6月に補正

問 昨年度自殺対策事業が盛り込まれていたが、今年度はどうか。

答 6月補正で15万円計上したい。内容として、職員向けの研修、ストレスを測れるような簡易的なものを考えている。

サル被害が深刻

問 サル対策について、中島・堀の内地区は深刻な状況である。今後の対応は。

答 国の補助金100%、上限300万円を予算化した。大町市と同タイプのGPS発信機を付けて、サルの行動把握を

行い、対策につなげたい。職員だけでの対応は厳しいため専門の指導を受け、地元の方々の理解、協力をいただき対策を進めたい。



何とかしたいサル被害

ホタルの里の活動補助

問 花見ホタルの里景観形成補助金は20万円で活動できるのか。

答 企画政策課で行なう元気なまちづくり事業が来年度までであり、その補助事業も加えて維持管理をしていく。



町道八代線落合橋工事(陸郷)

陸郷地区 道路改良事業の今後

問 道路改良事業で、登波離橋線と八代線の道路改良を行うが、辺地対策事業債の終了後は、どう考えているのか。

答 今後は、道路舗装の維持に視点を置いていくようになる。

田の入地区の道路維持

問 災害復旧費で田の入―明科を結ぶ道路において、今後町として維持していくのか。

答 安曇野市との連絡道路となっている。今後も維持していきたい。復旧箇所が町内であれば町の負担となっていく。



田の入地区の災害か所

学校給食費値上げなし

問 給食費の値上げが行われるが、差額分を池田松川施設組合負担金で賄っていくのか。

答 保護者に転嫁することなく、負担金に含まれている。

2つの保育園で 運営コストの差

問 保育園運営事業で、池田と会染の保育園それぞれの維持費、電気代等の運営コストが倍近く差があるが。

答 池田保育園は規模が大きく維持費がかかる。会染保育園は古い分、修繕費がかかってしまい、管理運営していくにあたり、このような予算となる。保護者の皆様には不公平感を与えない運営をしていきたい。

交流センターの音響改善

問 交流センターホールの音響について、講演には適しているが、音楽演奏には適していない。再度設定をお願いできるか。

答 音響設定は、設置業

者が行なっている。再度調整・確認をお願いする。

国民健康保険 特別会計予算

問 今後の医療費、保険料率の見通しを聞く。

答 平成28年度から右肩上がり医療費の水準が上がっており、一人当たりの納付金は上昇の傾向にあると推測している。現在は基金の取り崩しにより対応しているが、今後は徐々に上げざるを得ない状況である。

簡易水道事業 特別会計予算

問 年々簡易水道事業予算は、減少傾向にあるが、この会計の存続、統廃合について考えは。

答 国の法改正により、令和2年度から下水道が特別会計から企業会計へ移行となる。その流れの中で、特別会計から企業会計へ移行するようにガイドラインが示された。期限は令和5年度であり、6年度より移行する。

予算審議括意見

ハーフ温室改修に町民の理解を

「花とハーフの里づくり事業」はハーフセンターガラス温室の新たな改修工事につながる工事となる。町は、町の考え方を町民の方に説明し、意見交換を行うなどの機会を設け、町民の理解を得ながら進めるよう留意されたい。

慎重な財政運営を

令和2年度一般会計予算は骨格予算とはいえず、財政調整基金の減少にともない、かつてない厳しい予算となった。今後の財政運営にあたっては、町民益を考えた慎重な財政運営に留意されたい。

【その他】花見ホタル祭りが新年度から町主体の行事となる。今までどおり楽しめる祭りとなるようにしていただきたい。

自治会の皆さんと議会との意見交換会 要望と町からの回答 〈一部抜粋〉

昨年、町内5自治会（豊町・吾妻町・半在家・陸郷・和合）で開催した意見交換会に出された要望と町からの回答を一部抜粋してお知らせします。



○「交流センターかえで」に関すること

要望1 入口通路が狭く、また内部西側通路の勾配がきつい。車いすの方の負担が大きい。

回答1 通路幅、傾斜は建築基準内であるが、介助、手助けが必要な場合は職員が手助けしていきたい。

要望2 周りの道路事情など案内表示を。（センター前道路速度規制を60km→40kmに）

回答2 現状では交通量が少なく、規制はできないと大町警察署の判断。今後交通状況に注視していきたい。

要望3 西側の「かえで公園」を公園らしく整備を。

回答3 国の交付金で整備したため、しばらくはできない。今後、遊具やあずまやを検討していく。

要望4 東側の空き地に身障者用駐車場を。

回答4 検討委員会で商業施設等の誘致は必要なく、更地にして駐車場等の活用を検討するとの経緯があり、早急に結論を出していきたい。なお現在、玄関東・西で3台分の駐車場がある。

○「道の駅、ハーブセンター」に関すること

要望1 “花とハーブの町”の宣伝で県外から移住してきたが、花とハーブが無い。加工品しかない。

要望2 ハーブをもっと目立つようにしてほしい。

要望3 道の駅に魅力がない。もっと力を入れてほしい。

回答 専門担当者を2名にし事業を推進していく。ハーブガーデンの植栽見直しや人がもっと集まる仕掛けをつくり、五感で楽しめる拠点にしたい。老朽化しているガラス温室は改修を予定しており、県道から見て魅力のある、立ち寄りたくなる雰囲気づくりを検討している。

○「池田工業高校」に関すること

要望1 池田工業高校の存続に尽力して欲しい。

回答 県からの説明では、再編の話は全く白紙である。町として議論の場があれば町の姿勢をしっかりと主張する。

○その他

要望1 町職員が町民に寄り添う対応を。財政面を言うだけでなく、知恵を出してほしい。現場をもっと見てほしい。池田町のアピールにもっと力を。

回答 意見を真摯に受け止め、人材育成研修を積み重ね、職員同士の風通しを良くし、互いに切磋琢磨していく職場づくりを目指す。

その他、多数の意見が寄せられました。（高瀬川堤防の強化、デマンドタクシー、松枯れ対策、旧公民館跡のミニ公園の活用、会染保育園の今後の再見直し、各地区の道路状況、自主防災会の見直しなど）

本会議討論

令和2年度一般会計予算について

矢口 稔 議員

反対です!

町長選を控え、骨格予算というものの、大幅な減少とはなりません。財政面から見てみると、財政調整基金が昨年度末時点で6億9000万円あまりの残高ですが、元年度で4億1300万円、新年度予算で2億7290万円取り崩す予定となっています。このままでは財政調整基金の残高は約1700万円しかありません。町民の一人あたりの借金の残高も特別会計合わせると来年度は97万8000円です。もうこれ以上借金を増やすことはできません。

新型コロナウイルスの影響も始まりました。今後も新たな対策が出されるが見込まれます。生活などに密着している問題だけに行政への新たな負担も見込まれます。私たちは危機感を持つべきです。

4月からの予算執行に向けて、暫定予算を組むなどできる限りの歳入、歳出それぞれの見直しを行い、将来の子どもたちにツケが回らない予算を組むべきです。以上のことから反対いたします。

賛成です!

薄井孝彦 議員

町長選挙前の骨格予算ではあるが、前年度あった事業項目が記載されていないなど今までにない予算となった。落とされた事業項目は補正予算で基本的に付けていく考えが町から示された。大型継続事業にともない一般財源が少なくなり、予算付けが難しくなっていることも影響しており、予算として成立すべきと考える。

町は、令和2年度末の町財政調整基金が2千万円程度になるとし、令和3年度予算に備え、事務事業の見直しを考えている。見直しに当たっては、今、求められている事業は何かを明らかにした上で見直す、ビルド・アンド・スクラップ方式で町民・議会と十分な意見交換をし、納得を得ながら行うことを要望する。

賛成です!

第6次総合計画改定について

服部久子 議員

国連サミットで採決された「持続可能な開発目標のための2030年までの行動計画」の理念を意識した計画で賛成します。しかし、自然環境の保全活用や、子育て支援、学校教育、住民福祉、農業の振興、男女共同参画など、計画にまだ不十分と思われるところがあります。第6次計画は、これまでの計画より俯瞰の目線で進め、住民の要望を柔軟な姿勢で計画に盛り込み、行政に生かされるように充実させていかなければと考え賛成します。

議案審議

(本会議質疑)

新型コロナウイルスの対応を万全に!

【議案】一般会計補正予算

問 新型コロナウイルスの町の対応は。

答 各自の予防が大事である。手洗い、うがいなどと共に、よく食べて睡眠を十分に取るなど免疫力を高めていたきたい。随時段階に応じて対策本部で対応を検討していく。また、正しい情報の収集と様々な方法で発信に力を入れていく。

問 マスクとアルコール消毒剤が手に入らないが。

答 町のマスクの備蓄は約28,000枚である。町の事業や、医療関係先を優先に配布する。枚数に限りがあるため、住民一律の配布は考えていない。

【議案】令和2年度一般会計予算

問 基金の見直しは。

答 財政調整基金について元年度では約2億9000万円だったが、2年度は1,700万円に減ってしまう。事業もさらに慎重に行っていく。事業の見直しも含めて検討する。(予算決算特別委員会は全員の賛成で可決)

(常任委員会 議案審議)

地下水保全条例を全会一致で委員会可決

2つの常任委員会で議案9件を審議しました。主な質疑を掲載します。

【議案】池田町地下水保全条例の制定について

問 地下水の保全から町では水位の調査を行っているが、民間ではどのようなになっているのか。

答 町の水位調査は常時記録され監視されている。民間は8事業者で、水位計がついているのは2事業者である。アルプス地域地下水保全対策協議会で5年後実態調査をする方向も出ており、把握していければと考えている。

要望 事前に随時水位計が設置してある事業者にはデータの提供をお願いしてほしい。

〈全員賛成で委員会可決〉



北アルプスの景観を守る取り組みは

矢口 稔 議員

問

現在クラフトパークの周りでワイン用ぶどうほ場が造成されている。農薬が飛び散らないように「防薬ネット」の工事も進んでいる。ネットの高さは4m、編目は1ミリと大変細かい。ほ場全体を取り囲む計画である。北アルプスの景観が阻害される可能性が大きい。土地利用計画では「景観の保全とバランスに留意した土地利用の実現を目指す」とある。所管する企画政策課では協議がされたのか。

答

開発事業として協議まではいかないが、地域住民の要望と付近を利用される方及び車両等の安全確保に最大限の対策をする。また、できるだけ景観への配慮をしていくことは重要だと思う。

景観を阻害する構造物への対応

問

土地利用計画にはない景観を阻害する可能性のある構造物について、課を超えた協議やある程度の規制、ルール作りが必要だと思うが。

答

現行の条例において、土地利用の調整協議が必要ないものであっても、町長が特に影響があると認めたものは開発事業の手続きが必要である。



高齢者の配食サービスに財政支援を

薄井孝彦 議員

問

県下のほとんどの自治体が高齢者の低栄養・虚弱予防として配食サービス（弁当を届けながら見守る）に財政支援を実施している。町も検討を。

答

配食サービスへの財政支援は十分検討に値すると思う。今後検討していく。

防災対策の推進を

問

小学校通学路に面したブロック塀（高さ1.2m、2.2m）安全点検の進捗状況と今後の取り組みは。

答

各自主防災会に通学路を含む管轄域でのブロック塀数の報告を求め、総計で279件の報告があった。町はブロック塀所有者に、文書で点検依頼とブロック塀除却補助金を知らせる。

問

目視で明らかに建築基準法に違反していると思われるブロック塀所有者には町から話を。

答

必要なことと認識している。

問

町防災力強化に向け、池田町防災士協会の立ち上げ・育成に町の支援を。



教員の変形労働制はどうなるのか

服部久子 議員

問

変形労働制について教職員との話し合いが行われたか。また、他の自治体の教育長は、変形労働制が勤務時間の縮減にならないと発言している。教育長の考えは。

答

懇談はしていない。現場から要望がない限り導入はしない。

気候変動への具体的取り組みを

問

世界は化石燃料から再生可能エネルギーへの切り替えが加速している。町の具体的取り組みを聞く。

答

住宅用太陽光発電設置補助を続け、公共施設の5か所で事業者に屋根貸しをし、太陽光発電をする。

問

災害時の避難所の電源確保と、浸水時の電源確保のために建物の2階以上に電源設置を求めるが。

答

小中学校、池田保育園、「やすらぎの郷」に太陽光発電で電源確保が可能であるが、他の避難施設は、再生可能エネルギー設置は困難。災害時、核となる役場は構造上2階以上は困難で今後検討する。



ワイン用ぶどうほ場が整備された東山山麓(鶏山)

新しいオルタナティブ教育への取り組みは

問 現在、町内の子育て中の母親グループが積極的に勉強会を開催している。教育委員会と連携して取り組みないか。

答 保護者の主体的な教育活動は町として歓迎すべきことである。現在も公私にわたって協力し応援している。オルタナティブとは「選択可能な」という意味がある。教育大綱には子ども一人ひとりの多様性を最大限尊重し、しあわせな人生を実現してほしいという思いが込められている。町としていくつかの選択肢を用意することが必要であると考えている。

答 来年度、設立に向け相談していく。

問 高瀬川の洪水対策として、高瀬川の浚渫工事の実施及び掘削・浚渫した土砂は川の外に出すよう県に要望を。

答 両項目とも県へ要望していく。

問 高瀬川の霞堤から出水する高瀬橋の水位を知らせていただくよう県に要望を。

答 県へ要望していく。過去の内鎌霞堤付近への出水状況から、内鎌以南地区の避難準備勧告発令の目安は高瀬橋の水位が1.5mを超えたらと考えている。

「短歌・俳句の里」への具体的取り組みを

問 町が「短歌・俳句の里」になるよう子ども・大人を含めた「短歌・俳句」コンクール・表彰イベントの実施を。具体的に検討していきたい。



短歌・俳句のコンクール表彰式イメージ(「全国短歌フォーラムin塩尻」の表彰式)

女性の社会進出を町はどう進めるか

問 町職員の女性管理職の増加と、女性が働きやすい環境整備を。

答 管理職10人中2人が女性で大北管内では比率は高い。産前休暇は延長し、育児は在職期間とみなしている。

国民健康保険の負担の軽減を

問 横浜市は滞納解消に繋がらないと短期保険証を廃止した。町はどうか。

答 滞納者と接触の機会を持ったため短期保険証を交付している。

問 多子世帯支援のために子供の均等割り減免ができないか。

答 減免措置を独自で実施すると県への納付金が増額になりできない。



庁舎の非常電源装置



広津・陸郷の美しい
地域づくりを

横澤はま 議員

問

池田町が目指す教育の基本的な眼目は何か。

答

人生最上位の目的は「しあわせに生きる」ことである。「子どもがまんなか」という言葉には、『自分自身を大切な存在であることを自覚して欲しい』『すべての大人が子ども一人ひとりの尊厳を守る意識を高めていきたい』という2つの願いがある。

問

プログラミング教育の方向性は。

答

インターネット環境整備がされている中で、人材確保、情報提供や研修等の機会を設け積極的に導入していきたい

問

「保小中15年プラン実践ガイド」作成の内容はどのようなものか。

答

教育大綱の基本理念や基本目標を、先生方に具体的に理解していただくための研修のあり方や、事業づくりのモデルを示すような内容を考えている。

問

不登校・発達障害を含め配慮が必要な児童生徒が多いと聞か、県と比較した状況はどうか。

答

発達障害等と診断されている児童生徒は14.6%（県の割合5.29%）で、



香害^{こうがい}に対する町の
対応は

松野亮子 議員

問

近年、日本全国で、香料のきつい洗剤や柔軟仕上げ剤、制汗剤、消臭・芳香剤などの製品使用による化学物質過敏症、香害に苦しむ人が増えている。国民生活センターに寄せられた相談件数も、急増した。化学物質過敏症を一度発症してしまうと、原因となる化学物質を避ける以外に根本的な治療法はないため、患者の生活に甚だしい支障が生じ、重症な場合、不登校、離職、転居を余儀なくされるケースすらある。町民の健康を守るために、化学物質過敏症を発症しないための予防が必須である。香害の被害を受けている町民がいるかを町として把握しているか。

答

保健センター、保育園、学校に相談もなく、把握していない。

問

実は化学物質過敏症になっているのに、化学物質が原因であるということに気が付いていない被害者や、まだ発症していない予備軍がいる可能性がある。調査を実施できないか。

答

現段階では実態調査の予定はない。

問

町民の健康を守るために、町民の注意喚起を行うべきでは。安曇野市で

広域で組織される議会の動き

池田松川施設組合議会

池田町と松川村で構成されている一部事務組合。主に小中学校へ給食を届ける給食センターの運営と、葬祭センターの運営を行っている。池田町議会からの選出議員は倉科、矢口新平、大出、矢口稔の4議員。

給食費の据え置きを決定

2月10日に開かれた定例議会で議案3件を審議、可決した。そのうち、2年度の一般会計では、小中学生の給食費の値上げが計上された。理由として、エネルギーベースでのカロリー不足、原材料費の高騰、消費税の値上げなどである。一食あたり、小学生267円→290円、中学生314円→341円になる。年間それぞれ一人あたり5800円、6800円の上昇となるが、両町村の負担で保護者への負担はなく実質据え置きとなった。昨年度からの給食費一人あたり2万円の補助も継続する。

担当 矢口 稔



4月から果物類の出る
回数が増える給食

県の平均値より高いと言える。

問 池田町教育大綱が示された中で、ドイツ・オランダで広がっているイェナプラン教育をどのように捉えているか。

答 現時点で、イェナプラン教育を導入する考えはない。ただし、環境の充実と質の向上を実現するために、国内外の教育論や実践につき積極的に学びたい。

学校の食育充実のための運営管理体制は

問 新年度より、学校栄養士1名の削減を行うとされるが、よりよい運営管理をするために補充対応を。

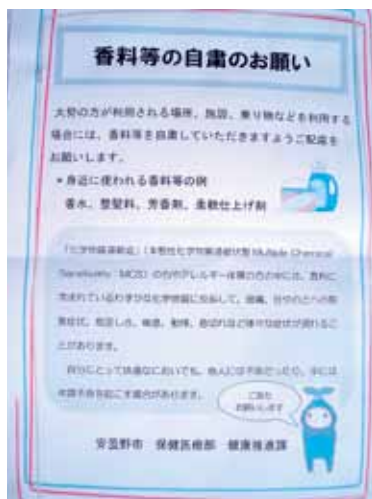
答 事務分掌の見直しにより、他職員の補充体制づくりを考える。食育については、地域人材の活用を検討していく。



池田町第2次教育大綱
「しあわせに生きる子どもがまんなか」

は市が作製したポスターを公共施設で掲示した。また、教育委員会が教育長名で「香料についてのお願い」という通知を小中学生全員の保護者に対して出している。町としても、同様の取り組みをすることはできないか。

答 まず職員が科学的根拠を持ち、そのうえで関係機関と協議をしたい。



香害ポスター（安曇野市）

〈表紙の写真から〉

編集段階で表紙の予定は、高瀬中学校の入学式を予定していました。しかし、新型コロナウイルスの影響で延期に…。協議を重ねた結果、ドローンによる空撮で春の景色をお届けします。写真は昨年5月初旬、田植えが始まった頃です。

今年も新緑がまぶしい季節がやってきます。北アルプスを見ながら深呼吸して、自己免疫力を高めましょう！



食育推進特別委員会リポート

日々忙しい生活のなかで毎日の「食」の大切さが忘れられがちで、栄養の偏り・不規則な食事による肥満や生活習慣病の増加など健康を脅かす問題が起きています。これらの問題の解決には、食育を日々の生活に位置付けることが重要です。

池田町における食育を進めようと議会として池田町食育条例の制定を目指し2017年の5月臨時会で食育推進委員会を設置しました。その後、月1回の委員会での討議や視察研修を行い、ようやく条例（案）ができあがりました。去る2月6日には、「長野県食と農業農村振興条例」策定に尽力した宮澤敏文県議に条例（案）をみていただき、条例に使う用語の重要性や議会が行政と共に

食育を進めるうえでの体制の重要さをご指導いただきました。これらの点を活かしながら行政・市民の皆さんと十分な意見交換を行いながら、より良い食育条例を創りあげたいと思っています。

担当 薄井孝彦



食育について町と協議を継続中

町民の皆さんに聞く

— 第14回 —

議会報編集委員会が町民の皆さまにお聞きし、生の声を届けます。

池田町初のワイナリー誕生！

親子で決意

町からワイン用ぶどう栽培の依頼、打診があったのが、今から12年前。当時農協を退職して、しばらくゆつくりしたいと思って

試行錯誤の末に

2009年春、ぶどう畑造成に着手。当時まだ青木

夢が叶う

く今の苗に至りました。

いた矢先の頃。一人ではできないため、東京にいた息子に声をかけたところ、親

ぶどう栽培の知識、情報が少なく、出荷先のメルシャ

分なりの満足のいく、病気に強いぶどうができあがり、今は5ヘクタールのぶどう畑になっています。次は、



南側からの撮影



ぶどう搾取機



貯蔵施設、タンク



新しいワイン樽

自社ワイナリーを作りたいと5年前に決意。思いは通じて、いろいろな方たち

今年秋に収穫したぶどうを自社ワイナリーで醸造し、来年度より販売展開していきます。



北アルプスを背景に

横山弘樹さん、嘉道さん（林中）

活動内容

平成20年よりワイン用ぶどう栽培に着手
株式会社ヴィニョブル安曇野設立
令和2年3月ワイナリー竣工
6月にワイナリー『DOMAINE HIROKI 弘樹』オープン予定



編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大を危惧しながらの2期目の養町政運営がスタートする。3月の選挙に合わせ、3月議会が2月に開催された。

新年度の首長が誰になるのか分からない中で、予算のため、骨格予算となった。一般質問も含め、確固たる方向性が見えない中、議会も今一つトーンが上がらない気がした。

養町長が再選されたことで、事業もスムーズな執行が期待されるが、その分、議会の責任も重要になってくる。

輝ける町になるよう議会も協力しながら、しっかりとチェックをしていきたい。

（大出美晴）

議会報編集特別委員会

委員長 矢口 稔
副委員長 中山 眞
委員 松野 亮子 大出 美晴
服部 久子 那須 博天

新議会事務局長 紹介



新局長 丸山 光一

この度、議会事務局長を務めさせていただきますこととなりました。微力ではありますが、町民の皆さんの代表である町議会議員の議会活動及び円滑な議会運営の支援に努力をしていく所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

次回議会だより発行は令和2年7月29日(水)を予定しています。ぜひ、御覧ください。